多摩地域人材ダイバーシティ総合推進ネットワーク事業事務局
第３回人材確保・育成セミナー

「杉並電機株式会社の生成AI活用 実用事例」

～定型業務から企画業務まで、生成AIで仕事を変える～

開催日時

令和8年10月7日(水)
14:00～15:30

※申込締切：令和8年9月25日（金）

会場

羽村市産業福祉センター
2階　iホール

参加費:無料
【定員：先着30名】
（事前要申込）

対象者

多摩地域の製造業および協議会会員

多摩地域ものづくり人材確保支援協議会会員、および多摩地域の製造業の経営者・人事・現場責任者の方々

セミナーの主な内容

セミナーでは、杉並電機株式会社様における**生成AIの実践事例**をもとに、製造業の経営者として「**生成AIをどう使い、どう成果につなげるか**」を、具体的にお伝えします。
業務効率化だけでなく、経営判断・人材確保・現場の**見える化**まで、実務ですぐに使える考え方と進め方を、やさしく紐解いていきます。

- なぜ今、**生成AI**なのか
  30人規模の製造業が、導入に踏み出した「狙い」と背景を、わかりやすくご紹介します。
- 経営のパートナーとしての活用
  経営会議や企画検討で、生成AIを「思考の壁打ち相手」として使う実践例をお話しします。
- 人材確保への活用
  会社説明資料や紹介映像など、採用コンテンツづくりに役立つ活用方法を、実際の例とともにお見せします。
- 現場の見える化と効率化
  日報・報告・技術文書など、「言葉にしにくい現場の知見」を整理・共有するヒントを、やさしい言葉でご紹介します。
- 情報漏洩リスクへの備え
  中小製造業の実情に合わせて、「どこまでOKで、どこからNGか」の基準を無理なく整えるコツをお伝えします。

講師　福田　礼彦　氏（杉並電機株式会社　取締役社長）

1956年創業の杉並電機株式会社（東京都羽村市）で、超精密金型の設計・製作および部品加工を手がける。**IoT**遠隔監視の導入により、月250時間の残業削減など、生産性向上と働き方改革を実現。近年は**生成AI**を「**認知の拡張装置**」と位置づけ、実務に即した活用を丁寧に進めています。

【講師からのメッセージ】
生成AIは、単なる時短ツールではありません。現場の動きや経営課題を浮かび上がらせる「**認知の拡張装置**」として使うことで、初めて「分かった」を実感できます。30人規模の製造業が実際に得た「分かった実例」を、リスク管理を含めて、飾らず、わかりやすくお話しします。**生成AI**導入を検討されている方、既に運用中の方、どちらにも「次の一手」のヒントになれば幸いです。

▼お申込み・お問い合わせ
下記のURLまたは右記のQRコードから必要事項をご入力の上、お申しください。
https://forms.gle/f7W24Veftk3SiVJk9

東京都商工会連合会　企業支援課
多摩地域人材ダイバーシティ総合推進ネットワーク事業事務局　TEL:042-516-9096
※いただいた情報は、当該セミナーに関する連絡・記録のために使用いたします。また、各種情報（DM)のために使用いたします。